

感染症発生状況

令和元年 11 月 1 日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年10月21日（月）～10月25日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 282名 【職員】 3名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 70名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数79名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状：熱（127名）、咳・鼻水（62名）、嘔気・嘔吐（18名）、下痢・腹痛（11名）

疾病別：インフルエンザ（20名）、溶連菌感染症（15名）、手足口病（12名）、気管支炎・肺炎（7名）

【職員】 症状：熱（1名）

インフルエンザ、溶連菌感染症、RSウイルス感染症、手足口病、リンゴ病の中規模的流行があります。特にインフルエンザは流行地を変えながら流行しています。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山、厨川、河北、盛南地域で減少。河南、都南地域で増加しました。

溶連菌感染症 厨川、河北、盛南地域で増加しました。

手足口病 厨川、河北地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 河南地域で減少。河北地域で増加しました。

【県の状況（10/14～10/20）】

インフルエンザは、定点当たり患者数が1.22人となり、流行開始の目安である1.0人を上回りました。過去10年間で最も早く流行入りしました。ワクチンは効果が現れるまでに2週間程度かかるため、早めの接種が勧められます。症状がある場合は、マスクを着用のうえ、早めに受診してください。

溶連菌咽頭炎は、前週より増加し、盛岡市で警報値（定点当たり患者数8人）を超えました。本疾患は、発熱や咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。肺炎や腎炎等の合併症を引き起こす場合もあるので、治療の際は医師の指示に従い、抗菌薬を飲みきることが重要です。予防には、手洗いとうがいの励行、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

台風の被災地では、がれきや泥の撤去時に破傷風等の感染症に罹患しないよう、丈夫な手袋や厚底の靴、マスクやゴーグルを着用することが重要です。また、作業後は石けんと流水による手洗いを徹底してください。

【 盛岡市医師会（感染症対策委員会） 】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【 担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424 】